

大阪日々新聞

第十四号

報知新聞 五百八号を  
よむるもふべし

川俣三代  
貞徳

富土彦板

播磨の奥大坪村  
堀阪佐兵衛三郎

生るくよりして  
支體の重さ  
驚くべし

四五才小

至川子

皇飛兒小倍

角弁を好み甲斗俵を弄び父母用事まで出行くに

五斗俵お帯を括りおけを其お引せり戸口お遊び母を把て

乳を求め力皇壯者ゆ及り、明治七年六月廿二日月廿七

身の丈四尺五寸目方十六五寸自り大坂頭取高崎重右衛門

お貫これ近頃真行お土俵合を親親方の力痛此上

師恩父母の孝を志し天下一等たのめしき力士

たらん名を五大力茂市と稱びて奇童の生立細と

